スクラム又は一せい挿入が作動したときの確認記録

発生事象：スクラム・一せい挿入

発生時刻：　　　　年　　月　　日　　　時　　分　　　　確認時刻：　　時　　分

確認者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　項 | ✔ | 確認又は点検内容 |
| 炉心の状況 |  | 1. 出力が急激に低下したこと。 |
|  | 1. 粗調整用制御棒が下限にあること。   シートランプが点灯したこと。 |
|  | 1. 原因表示の確認。 |
|  | 1. 全停電の場合、チェレンコフ光が減衰していること。※ |
| 冷却状態 |  | 1. 炉心温度が低下したこと。 |
|  | 1. 炉心タンク水位の急激な低下がないこと。 |
| 炉室内外の  汚染状況 |  | 1. 炉室内各部の空間線量率が上昇していないこと。 |
|  | 1. スタックガスモニタの指示値が上昇していないこと。 |
|  | 1. ２次冷却水モニタの指示値が上昇していないこと。 |

※：スクラムが作動した場合に行うこと。

関係者への連絡、指示、処置

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 中央管理室長 | 研究炉部長 | 研究炉主任技術者 |
| 氏　名 |  |  |  |
| 受けた指示  及び  とった処置 |  | | |